



# 中国四国

<http://www.mod.go.jp/rdb/chushi/>

第26号  
平成26年10月発行

## 普天間飛行場からKC-130空中給油機部隊の移駐完了



平成26年8月26日、海兵第152空中給油輸送中隊が沖縄から岩国基地へ移駐完了

### CONTENTS

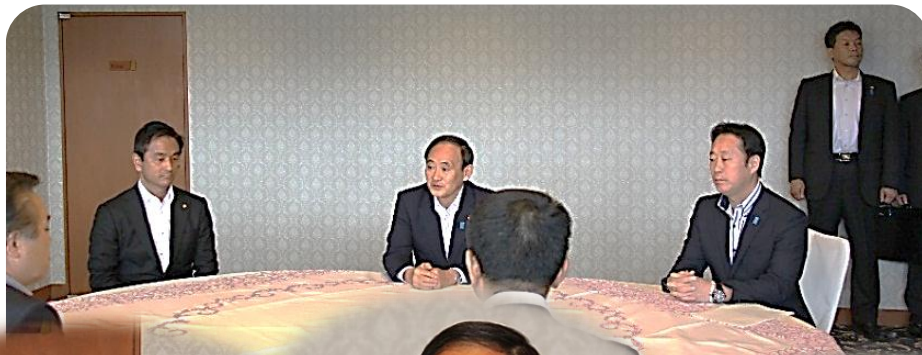
- ① 菅官房長官と山口県知事、岩国市長との意見交換及び岩国錦帯橋空港視察
- ② 小野寺前防衛大臣、岩国市及山口県にKC-130移駐完了の謝意表明
- ③ KC-130体験搭乗イベント
- ④ 山口県知事、岩国市長等による岩国基地及び愛宕山地区視察
- ⑤ 農林漁業用施設に係る施策の効果向上等に係る勉強会
- ⑥ 岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会
- ⑦ 優秀工事等顕彰状贈呈式
- ⑧ 広島土砂災害(自衛隊の災害派遣活動)
- ⑨ 関係自治体への平成26年防衛白書の説明
- ⑩ 海上自衛隊岩国航空基地祭
- ⑪ 在日米陸軍第10地域支援群弾薬廠(呉第六突堤)との意見交換
- ⑫ 中国四国防衛局入札監視委員会(岩国基地内で開催)
- ⑬ 局長感謝状贈呈



## 菅官房長官と山口県知事、岩国市長との意見交換及び岩国錦帯橋空港視察

菅官房長官が平成26年9月18日に岩国市を訪問され、岩国国際観光ホテルにて山口県知事及び岩国市長等と懇談されました。菅官房長官からは「沖縄の基地負担軽減については、普天間飛行場のKC-130の移駐受入れをしていただくなど山口県及び岩国市に感謝したい。」との発言がありました。

### 岩国市内ホテルでの 意見交換



(村岡山口県知事)

(菅官房長官)

(福田岩国市長)

### 岩国錦帯橋空港視察

菅官房長官は懇談後、岩国錦帯橋空港を視察し、岩国市長から同空港の沿革及び概要等に関する説明を受けました。



(福田市長より説明を受ける菅官房長官)



(説明を受ける菅官房長官と村岡知事)



# 小野寺前防衛大臣、岩国市及び山口県にKC - 130移駐完了の謝意表明

平成26年8月29日、小野寺前防衛大臣が山口県知事及び岩国市長等と面談し、KC-130の普天間飛行場から岩国飛行場への移駐の完了に係る謝意を伝えました。

山口県知事からは「安心・安全対策を始めとする諸課題に対して真摯に取り組んでいただきたい。」との発言があり、岩国市長からは、「KC-130の移駐が、所期の目的のとおり、沖縄の負担軽減につながることを願っている。」との発言がありました。

## 山口県庁



(村岡山口県知事) (小野寺防衛大臣(当時))



## 岩国市役所



(小野寺防衛大臣(当時))



(福田岩国市長(中央))

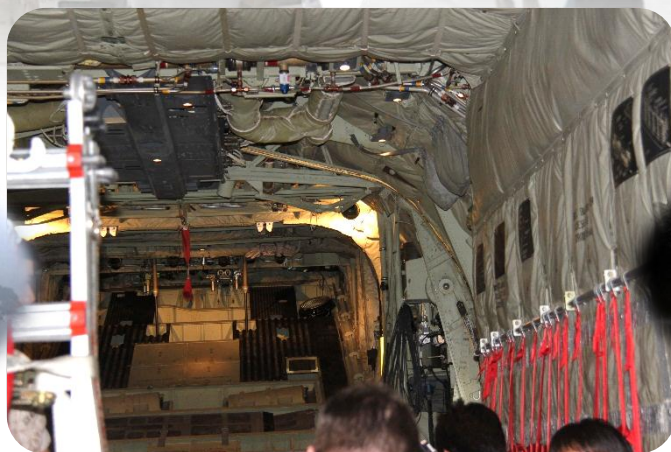


## KC-130体験搭乗イベント

平成26年8月26日に普天間飛行場から岩国飛行場への移駐完了が発表されたKC-130について、同月28日、地元の基地行政関係者および報道機関を対象に同機の体験搭乗が行われました。

まず、基地内で米軍担当者から同機の任務等に関する説明等を受けた後、約1時間程度の飛行が行われました。

着陸後は、今回の飛行を担当した米海兵隊の搭乗員から同機に関する詳細な説明があり、その後、報道陣からの取材に応じました。



(瀬戸内海の島々)

(コックピットからの眺め)



(搭乗口に立つ体験登場参加者)



(米海兵隊搭乗員より説明を受ける体験搭乗参加者)



## 山口県知事、岩国市長等による岩国基地及び愛宕山地区視察

山口県知事は平成26年9月22日、岩国市長、周防大島町長、和木町長、県議会議長らと岩国基地及び愛宕山地区の視察を行いました。

岩国基地ではKC-130空中給油機部隊の関連施設等の視察を行い、視察後、知事からは「今回の視察は、岩国基地の現状把握と航空機の安全運航や騒音対策及び米軍による事件事故の防止について、米側に対応をお願いした。基地内の施設整備も着々と進捗していることを実感した。」との発言がありました。

その後、知事及び市長等は中国四国防衛局長の案内により愛宕山地区を視察しました。視察後、知事からは「米軍家族住宅用地及び運動施設の実際の配置などをイメージすることができた。運動施設エリアに整備されるスポーツ施設や文化交流施設などは非常に有益な施設であることから、素晴らしい施設になってほしい。」との発言がありました。



(村岡知事と福田市長)



(芹澤局長の挨拶)



【運動施設エリア全景】



(芹澤局長から村岡知事、福田市長へ工事概況を説明)



(パネルを眺める村岡知事(写真中央)と福田市長(写真左))



## 農林漁業用施設に係る施策の効果向上等に係る勉強会

農林漁業用施設に係る施策の効果向上等に係る勉強会(現地研修)が、平成26年7月16日(水)～7月18日(金)の3日間、防衛省地方協力局山本次長以下、本省及び各地方防衛局の関係者36名が参集し、当局管内において開催された。高知工科大学特任教授松崎了三氏から「地域まるごと販売術～馬路村の6次産業化の取組について～」と題しての講演、2日目からは広島県江田島市の6次産業化事例「江田島オリーブ」や山口県周防大島町における「瀬戸内ジャムズガーデン」等の現地視察が行われるなど、地域の実情を踏まえた新たな取り組み及びノウハウに触れる有意義な研修となった。

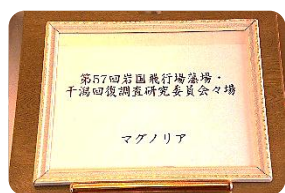


(山本達夫地方協力局次長による挨拶)



(図を描き説明する松崎了三高知工科大学特任教授)

## 岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会



平成26年9月9日、第57回岩国飛行場藻場・干潟回復調査研究委員会を開催しました。同委員会は、岩国飛行場滑走路移設事業に伴い消滅した藻場・干潟について、その回復措置の検討に必要な指導や助言を得るために設置されています。今回の委員会では、周辺藻場・干潟における環境調査結果の報告などを行い、学識経験者の各委員から指導・助言をいただきました。



(研究委員会風景)

## 優秀工事等顕彰状贈呈式

中国四国防衛局は平成26年9月3、17日、広島合同庁舎4号館当局調達部長室で平成26年度優秀工事・優秀業務顕彰状贈呈式を行いました。本年度の顕彰対象の工事・業務は、5社・2共同体と所属する技術者5人で、福島裕二調達部長からそれぞれに顕彰状を贈呈しました。贈呈された者は、次のとおりです。

### (優秀工事)

- ・五洋建設(株)中国支店(岩国飛行場(H22)整備場等新設建築追加工事)
- ・(株)シモト(美保基地(24)周辺地区利活用土木その他工事)
- ・八千代電設工業(株)(防府南(23)学生隊舎新設電気その他工事)
- ・岩国飛行場(H23)コミュニティ地区汚水排水新設土木工事飛鳥建設・日栄興業建設共同企業体(岩国飛行場(H23)コミュニティ地区汚水排水新設土木工事)

### (優秀業務)

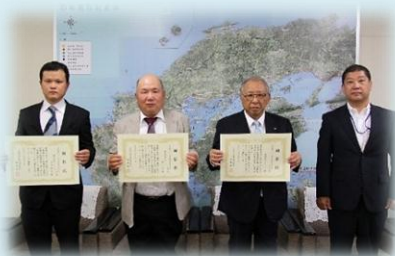
- ・(株)産研設計広島事務所(岩国飛行場(H22)設備工事監理業務(その1))
- ・パシフィックコンサルタンツ(株)中国支社(海上自衛隊呉史料館におけるPFIアドバイザー業務(その2))
- ・美保(25)格納庫新設建築その他設計梓設計・総合設備コンサルタント広島事務所・パシフィックコンサルタンツ中国支社共同体(美保(25)格納庫新設建築その他設計)

本制度は、平成25年度に完成した当局発注工事・業務のうち、目的物の出来形又は品質の優れているもので、他の規範とするにふさわしいものを選定し顕彰することにより、入札参加者の受注意欲を高め、工事目的物の品質確保を図る等、施設取得の円滑な推進に資することを目的とするものです。なお、顕彰を受けると、総合評価方式で加点されることとなります。

### ○優秀工事



五洋建設(株)中国支店



(株)シモト



岩国飛行場(H23)コミュニティ地区汚水排水新設土木工事飛鳥建設・日栄興業建設共同企業体



八千代電設工業(株)

### ○優秀業務



(株)産研設計広島事務所



パシフィックコンサルタンツ(株)中国支社



美保(25)格納庫新設建築その他設計梓設計・総合設備コンサルタント広島事務所・パシフィックコンサルタンツ中国支社共同体



## 広島土砂災害(自衛隊の災害派遣活動)

平成26年8月19日夜から20日未明にかけ、1時間に100ミリを超える局地的な豪雨の影響により、広島市安佐北区及び安佐南区において発生した土砂崩れ、土石流に多数の住宅が飲み込まれ、甚大な被害が発生しました。内閣総理大臣の指示により、8月20日古屋内閣府特命担当大臣(防災)を団長とする政府調査団を現地に派遣するとともに、同日広島県庁に内閣府大臣官房審議官(防災担当)を室長とする政府現地災害対策室を設置しました。

当局は、政府現地災害対策室の設置を受け、同日に中国四国防衛局対策本部を設置の上、政府現地災害対策室に連絡要員を派遣し、情報収集に努めるとともに、更に、陸上自衛隊、内閣府、国土交通省、広島県及び広島市に対し、防衛局として何か支援できることはないかと意向確認を行うなど、災害対策に積極的に参画する意志を伝達しました。また、当局職員有志による義援金募集及びボランティア活動参加希望者に十分な配慮を行いました。9月11日、災害派遣撤収要請を踏まえ、中国四国防衛局対策本部を解散しました。



・8月20日 広島県知事より陸上自衛隊第13旅団長に対し、人命救助に係る災害派遣要請。

・8/23～31:800人体制(24時間)、9/1～9:500人体制(24時間)、9/10:1,400人体制にて、消防、警察等と協同し一斉捜査を実施。



(小野寺防衛大臣(当時)、現地視察)

・広島県知事からの要請を受け、入浴支援を実施(のべ約1,300人)



がれきの除去を協力して行う自衛隊員



(説明を受ける芹澤局長)



(中国四国防衛局対策本部会議全景)



## 関係自治体への平成26年防衛白書の説明

防衛白書は我が国の防衛政策に対する内外の理解を得るために毎年刊行しているもので、今年で40回目を迎えました。

中国四国防衛局は、自衛隊地方協力本部及び部隊と連携し、中国四国地方9県の全ての地方公共団体等に対し、平成26年版防衛白書の内容について説明を行っています。

平成26年版は、第Ⅰ部として「わが国を取り巻く安全保障環境」、第Ⅱ部は「わが国の安全保障・防衛政策」、第Ⅲ部「わが国の防衛のための取組」、第Ⅳ部「防衛力の能力発揮のための基盤」の四部構成となっており、文書だけでなく写真や図表を数多く使用し、一般の方にも容易に理解していただけるわかりやすい白書となっています。

※ 平成26年版防衛白書は、防衛省のHPからご覧いただけます。

防衛省・自衛隊HP：[http://www.mod.go.jp/j/publication/wp/wp2014/pc/2014/w2014\\_00.html](http://www.mod.go.jp/j/publication/wp/wp2014/pc/2014/w2014_00.html)



(岩国市)



(周防大島町)



(和木町)



(大竹市)

## 海上自衛隊岩国航空基地祭

平成26年9月14日(日)海上自衛隊岩国航空基地において、毎年恒例の岩国航空基地祭が開催されました。

会場は、「ふるさと村」「ひこうき村」「自衛隊イベント村」「レスキュー村」等、7つのセクションに分けられ、多くのイベントが開催されました。

特に、約20年ぶりに実施された制服ファッションショーや子供達と航空機との綱引きには、大きな歓声上がり、来場者に大好評でした。

当日は天候に恵まれ、晴天の中、過去最高だった昨年と同じ約1万人の来場者が訪れ、基地祭は盛況のうちに終了しました。



(ひこうき村)



(制服ファッションショー)



(子供達と航空機との綱引)



## 在日米陸軍第10地域支援群弾薬廠(呉第六突堤)との意見交換

平成26年9月12日、在日米陸軍第10地域支援群弾薬廠廠長ラリー・R. ムーア中佐他と、当局芹澤局長、越智総務部長、伊藤企画部長他が呉第六突堤にて意見交換が行われました。当日は、当該施設をロバートE. ゴードン基地管理本部施設管理事務所長の案内により概況説明を受け、その後、場所を変え、ムーア中佐他隊員の皆様と様々な話しを交わすなどし、有意義な時間を過ごしました。



(ラリー R. ムーア中佐)



## 中国四国防衛局入札監視委員会(岩国基地内で開催)

平成26年9月24日、平成26年度第2回中国四国防衛局入札監視委員会が米軍岩国基地内において開催されました。

中国四国防衛局入札監視委員会は、中国四国防衛局が発注する建設工事等及び中国四国防衛局の管轄区域内に所在する他の契約実施機関が実施する入札及び契約について、入札及び契約の過程並びに契約の透明性を確保するため、第三者で構成された委員会で、四半期毎に年4回開催されています。

通常は、中国四国防衛局のある広島市内で入札監視委員会を開催していますが、岩国基地内における工事量の増加に伴い、入札監視委員会における審議対象案件も多くなったことから、実際に現地を視察することで、今後の委員会における審議が有意義なものとなることを期待して、今回は米軍岩国基地において開催したところです。



## 局長感謝状贈呈

### ～ 岩国基地法務部長マーティン少佐及び同基地副司令官リム中佐に感謝状を贈呈～



平成26年8月26日、米海兵隊岩国航空基地法務部長マリサ マーティン少佐に芹澤局長から、同年8月1日、米海兵隊岩国航空基地副司令官ゴードンJ. リム中佐に西浦岩国防衛事務所長からそれぞれ感謝状を贈呈しました。両氏は、就任以来、岩国航空基地関係諸問題の解決に当たり常に誠意を持って対応され、当局の業務遂行に多大な貢献をされました。



(芹澤局長からマーティン少佐(写真左)へ感謝状を贈呈)



(西浦岩国防衛事務所長からリム副司令官へ感謝状を贈呈)



## 芹澤新局長着任式



(職員へ訓示する芹澤新局長)

芹澤 清 中国四国防衛局長の着任式が平成26年7月28日に行われました。

芹澤局長は、「当局は、岩国飛行場に係る米軍再編等の重要な事案を担っていると承知しております。私と致しましては、これまでにおける職務の経験を生かし、当局に課せられた様々な任務に、職員の先頭に立って全力で取り組んでまいり所存です。職員各位におかれましては、我が国の平和と独立を守る防衛省職員としての使命を自覚し、日々の業務にあたられることを希望します。」と職員に訓示しました。



## 人事異動

7月の人事異動により新しく中国四国防衛局の幹部ポストに就いた職員を紹介します。

### 中国四国防衛局長



芹澤 清

7月25日付で、中国四国防衛局長に着任いたしました。赴任するに際しては、広島、そして中国四国地方は気候が穏やかで過ごしやすく、自然が豊かで食べるものが美味しく、また、基地や施設と地域に住む方々との関係も良いところ、と言われてきました。

このようなすばらしい環境の中で、皆さんと一緒に気持ち良く勤務できる職場を作っていきたい、というのが私の第一の目標です。

地方勤務は初めての経験なので、わからないことも多いかと思いますが、しっかり勉強し、皆さんのお力添えもいただきながら、全力を尽くしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

### 企画部長



伊藤 賢

7月25日付けで企画部長を拝命いたしました伊藤です。

沖縄防衛局から着任しました。中国四国防衛局は初めての勤務です。よろしくお願いいたします。

自衛隊や米軍がその任務を遂行するには、飛行場、演習場、港湾といった防衛施設の安定使用が不可欠です。そのためには、関係地方公共団体をはじめとする地元の皆様のご理解とご支援を頂くことが何よりも重要であると考えています。これまでの経験を生かしつつ、地元の皆様と自衛隊や米軍との潤滑油となって、基地問題に取り組んでまいります。